上げ工程、熱処理工程、機械加工工程及びその他の主要エネルギー消費設備、鍛工品製造業における主要な工程である素材切断工程、加熱工程、鍛造工程、熱処理工程、金型成型加工工程、仕上げ・検査工程及びその他の主要エネルギー消費設備、鍛鋼製造業における主要な工程である製鋼工程、造塊工程、加熱工程、鍛造工程、余材切断工程、熱処理工程、機械加工工程及びその他主要エネルギー消費設備に関し、判断基準中目標及び措置部分の実現に資する設備等の具体例としては、別表４に掲げる設備等が有効であることから、中長期的な計画の作成における検討対象として掲げるものである。

３　製造業関連高度省エネルギー増進設備等１及び２に掲げるもののうち、判断基準中目標及び措置部分の実現に特に資する設備・システム（以下「製造業関連高度省エネルギー増進設備等」という。）の具体例としては、別表５に掲げる設備・システムが有効であることから、中長期的な計画の作成における重点的な検討対象として掲げるものである。

別表１～４　［略］

別表５　製造業関連高度省エネルギー増進設備等

設備・システム名	具体的内容
潜熱回収型ボイラー	排ガス中の潜熱を回収することにより熱効率を高めたもの。
高効率ボイラー	ボイラーの燃焼排熱を空気又は給水予熱に利用し、かつ定格時空気比が1.2以下で、熱効率が90％以上のもの。
高効率温水ボイラー	排ガス温度を250℃以下とする熱交換器を有し、定格時空気比1.2以下、熱効率が88％以上のもの。
廃熱利用ボイラー	他プロセスの排ガスの顕熱を利用したもの。
高効率工業炉	急速加熱式（排ガスを被加熱物に噴射し、又は、近距離で加熱することにより加熱時間を短縮したもの）、予熱・加熱一体炉、高断熱、燃空流量比例制御、衝撃噴流加熱。
ハイブリッド式加熱システム	燃焼による予熱後、誘導加熱等で加熱することにより、エネルギー消費原単位を向上させる複数の熱源を使用する加熱システム。

上げ工程、熱処理工程、械械加工工程及びその他の主要エネルギー消費設備、鍛工品製造業における主要な工程である素材切断工程、加熱工程、鍛造工程、熱処理工程、金型成型加工工程、仕上げ・検査工程及びその他の主要エネルギー消費設備、鍛鋼製造業における主要な工程である製鋼工程、造塊工程、加熱工程、鍛造工程、余材切断工程、熱処理工程、機械加工工程及びその他主要エネルギー消費設備に関し、判断基準中目標及び措置部分の実現に資する設備等の具体例としては、別表４に掲げる設備等が有効であることから、中長期的な計画の作成における検討対象として掲げるものである。

［新規］

別表１～４　［略］

［新規］